HORIBA

どら猫2

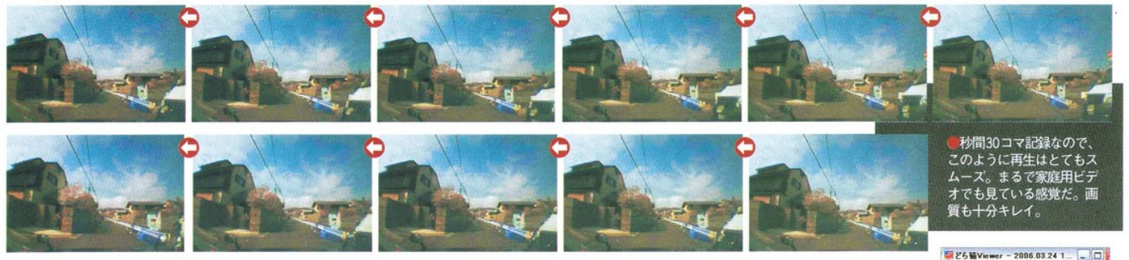
価格●オープン価格

ホリバアイテック☎075-315-7730 http://www.horiba-itech.co.jp

事故の瞬間を映像で記録！

一般ユーザー向け 高品質ドライブレコーダー

photo——沖 勇吾
report——菅野博己



●秒間30コマ記録なので、このように再生はとてもスムーズ。まるで家庭用ビデオでも見ている感覚だ。画質も十分キレイ。

▶衝撃を感知するセンサーの感度調整は、再生ソフト側で行う。前後、左右、上下の3つの項目を10段階で設定可能だ。

▶これが再生ソフト。通常の再生のほか、早送りやコマ送りにも対応している。映像を細かくチェックできるぞ。

モニタープレゼント実施中！

●ホリバアイテックでは、「どら猫2」の発売を記念して、モニター募集キャンペーンを開催しているぞ。

募集人数はなんと50名（50台）と太っ腹！ぜひともモニターしたいぞというキミは、「どら猫」専用HP（http://www.dorareco.jp）までアクセスするか、携帯電話から「dr@get.am」へ空メールして応募しよう。

なお、募集は5月31日が締め切りだ。

ガラスに張り付けて、シガーライターソケットから電源を取るだけ。このへんが簡単なのはやっぱうれしい。

で、価格は実勢価格で5万円弱程度。高いと思うか安いと思うかは人それぞれだけど、気をつけていても防ぎようのない事故ってものはある。突然対向車が車線をまたいで飛び出してきたり、とかね。そんなとき納得のいかない補償しか受けられなかったりしたら……。

この話を他人事とは思わないなら、万が一の事故の際の保険の意味も込めて、〝質〟の高いドライブレコーダー「どら猫2」の導入を考えてもいいかもしれない。

▼パッケージには、本体、電源ケーブル＆留め具、メモリーカード（コンパクトフラッシュ）を同梱する。実勢価格は5万円弱だ。

◀本体素材には、マグネシウム合金を採用。大きな衝撃にも耐え得る頑丈さを持つ。また電源が途絶えても内蔵電池でデータを記録するので安心だ。

▶カメラも高性能。スペックは、30フレーム、30万画素、解像度640×400ピクセル。レンズは広角タイプで広い視野で撮影可能。

▶取り付け手順だが、まずは本体裏側に付いている両面テープの表紙をはがす。接着力が強力な特殊テープなので、扱いに注意だ。

突然起きてしまう交通事故。よそ見だったり、スピードの出しすぎだったりとその原因は様々だ。

こんなとき、他車との接触事故の場合は、過失の割合を当事者や保険屋同士で話し合わなければならない。ここで話し合いがスムーズに進めばいいが、ときには双方の意見が食い違ったりしてゴタゴタすることも十分考えられる。

このホリバの「どら猫2」は、そんなケースを想定して生み出されたドライブレコーダー。事故の際の衝撃を自動的に感知し、事故前後の映像を車載カメラのように記録しておくことができる。つまり、事故後の話し合いでの決定的証拠を作っておけるアイテムなわけだ。

「どら猫2」での一番の注目は、なんといっても搭載カメラの性能の高さだろう。秒間30フレームという、従来にはなかった極めて細かなコマ割りで撮影される。

このフレーム数は、いわば一般的なビデオカメラで撮影した映像と同等レベル。こういえば、取り込んだ映像がいかにスムーズに再生されるのかがわかるだろう。

しかも広角レンズが使われているので、広い視野角での撮影ができる。

背景が速く流れてしまい、フレームレートが低いとコマ飛びが激しく撮影が厳しいクルマでも、人間の視野に近いワイドな映像を記録できるってわけだ。

実際に撮影した映像を見てみたけど、見た目は手のひらサイズのカメラなのに、予想以上によく撮れていて驚いた。画質的にも実用性は十分って感じだ。

気になる取り付けだが、フロント

◀映像は、市販のカードリーダーを使って、WindowsXPか2000搭載のパソコンで再生できる。再生ソフトはカードに内蔵。

▲ケーブルの配線は、そのままではスマートさがないし、なにより運転の妨げになる。付属の留め具を使い、ピラーなどに沿ってとめよう。

▲本体を張り付ける場所はルームミラーの裏側。ここならをドライバーの視界を遮らないし、そのまま車検に通る。

▲キーがオフなのを確認して、メモリーカードを差し込む。本体の電源を入れたまま抜き差しするとデータが壊れる可能性がある。

▲本体がしっかり固定されたことを確認したら、次は電源ケーブルを本体につなぐ。ミラーがじゃまで差しにくい場合は、先の細い工具で。

▲本体には手動で映像の取り込みを開始できるボタンも付いている。映像は前後20秒間、最大で12件のデータを保存可能。

▲そして電源ケーブルのソケット側をシガーライターソケットに差し込む。これで電源の確保は完了だ。じつに簡単。